

平成26年度 三島地域ふるさと創生基金事業 実施事業検討調書

資料No.2

○=可能・良好・高い
 △=検討・調整・普通
 ×=不可能・不良・低い
 他事業等で取り組み可能

受付日	事業名	実施 事業費 (円)	対象外 経費 ・ 自己資金 (円)	事業 要望額 (円)	検討項目			【参考】 各提案者からの説明を 受けての事務局所見
					地域 波及 性	事業 実現 性	実施 団体	
11/20	「蓮花寺の大スギ二世」 育成事業	518,000	0	518,000	△	△	○	造形大と協力し、地域が一体となって行っていく観点は評価できるが、造形大との協力が不透明である。 蓮花寺集落以外への波及効果に弱さがあると思われる。樹木医、造形大への謝金が高額すぎる。看板は次年度作成も検討。
11/21	ボランティア 交流会事業	101,000	42,000	59,000	○	○	○	新たなボランティアの発掘や裾野を拡大していく試みに期待がもてる。 ボランティアを発掘するとともに既存事業の充実を図ってほしい。
11/25	陸前高田に 花火(白菊)と笑顔を 届けようプロジェクト	429,000	19,000	410,000	○	○	○	児童発意の事業であり、地域への波及効果に期待がもてる。 今後は、継続して支援できる仕組みづくりの構築が急務であり、財源の確保の検討が必要。
11/28	盆踊りをつなぐ、 ふるさとコミュニティ 育成事業	231,112	99,112	132,000	○	○	○	地域の一大イベントである三島まつりの中でも、地域住民が幼少の頃から慣れ親しんでいる盆踊りは、無くてはならないツールである。やぐらの補修による住民の交流に期待がもてる。
11/28	オールみしま で取り組む 三島発信プロジェクト	1,072,400	232,400	840,000	△	△	○	先般、当事業を活用して作成した「みしまる太」くんが定着していない中で、オール三島を検討することに疑問が残る。 経費は、委託料が大半を占めているが、地域を巻き込んだ検討が必要であり、業者任せであれば地域への波及効果が弱いように思われる。
11/28	のびのび みしまっ子育成事業	360,000	200,000	160,000	△	○	○	地域の担い手の育成という点は評価できるが、保護者が負担すべき経費が含まれている。 学校授業の一環としての位置づけであり、謝金の見直しが必要。
11/29	みしま西山連峰 登山マラソン大会 第30回記念大会 おもてなし企画事業	570,000	0	570,000	○	○	○	記念大会としての大会を盛り上げる事業で地域への波及効果が見込まれる。 今後は、三島地域全体で継続してランナーや応援する来場者をおもてなす心の醸成の仕組みづくりを構築することが必要と思われる。
合計		3,281,512	592,512	2,689,000				

689,000 超過

【予算額】

平成26年度 三島地域事業予算額

2,170,000円

実行委員会経費

170,000円 (広報誌印刷代、実行委員会出席報酬等)

事業予算

2,000,000円